議会モニター意見(まとめ) R5.1~R5.2受付分

モニター項目	検討した意見(抜粋)	検討結果(公表内容)
③本会議【最終日】 12月定例会	議会の大きな役割は行政のチェック機能はなかったのでしょうか 伊豆市議会の傍聴をしてきて思った感想です。議会の役割は行政へのチェック機能が最 も大きいものと思っています。しかし伊豆市議会の現状はどうでしょうか。 ここ2年程、委員会では当局の提案した議案に対し委員会ではいろいろ疑問や異論が あっても、本会議の議決時では賛成討論があるだけで、提案された議案のすべてはほぼ 議員の賛成討論だけで成立しているように思えます。以前の議会では賛成討論の中で も、その議案に対し問題点を指摘し、当局に施行後の改善を求める議員もいました。これ では提出された議案に対し全議員が無条件に賛成しているとしか市民には見えません。 直近の議会で私が大いに違和感を持った事案を述べます。12月議会に提出された補正 予算の一つ、総務費の窓口等包括業務委託料に関して附帯決議案が議員から提出され た問題です。伊豆市総合計画や令和4年度の予算の説明には、この委託業務の目的は 「徹底した歳出削減」と書かれています。今回補正予算では、今年度の委託料6700万円 に対し更に2700万円を計上、初予算の4割増です。その理由を当局は、窓口業務の仕事 の算定に誤りがあり、人件費が増えたとしています。これに対し、杉山武司議員は「制度 設計の「見誤り」が生じた真因の解明と再発防止策を示し、実行すること」などと要望する 内容の附帯決議案を提出しました。 しかし、伊豆市議会はこの附帯決議さえ否決しました。行政が、「制度設計の『見誤り』を した」ことに対し、議会がその真相の解明と再発防止を求めることは当然のことであると 私は思います。しかし、それさえしない議会は議会本来の役割を果たしているのでしょう か。私は大いに疑問を感じます。 市議会議員は市民からの負託を受け、市民の要望や意見を聞き、議会で議論する中で	確認しました。
	行政に市民要望や意見を反映させていく使命があると思います。 議員諸氏は議員本来の使命を果たしていただきたいと思います。 「議会運営に関しての意見を述べよ」という議会モニターとしての本来の役割からは多少 外れているかもしれませんが、大切なことだと思いますので意見を述べさせていただきま した。	
②議会ホームページ	伊豆市HPの議員の紹介について 議会は議員でなりたっていますので、議員がどのような人物かの紹介は重要と思います。 PDF形式で添付されているだけでダウンロードが必要で見にくいです。 開けばすぐに見ることが出来るようにしていただけたら幸いです。 また、内容についても、議員自身の活動、考えがわかるようなHP、ブログなどのリンクを掲載するのはいかがでしょうか?また、気軽に質問出来るメールアドレスや、SNSなどのリンクもあると良いのではないでしょうか?	3月に新ホームページのシステムへ移行予定のため、新システムにて対応いたします。